

こんにちは。

『**資産1億円以上のお金持ちが本当は教えてくれない、幸せにお金を引き寄せる8つの秘密**』をダウンロード有難うご

ざいます。



【はじめに】

よく「幸せにお金を引き寄せるには、一生懸命に努力して頑張らないといけない」と考える人がいます。

ですが、先に断っておくと...いいえ違います。

お金持ちにも色々なタイプのお金持ちがいます。

コツコツと財産を貯めてお金持ちになった人、仕事やビジネスで大きく稼いでお金持ちになった人、代々受け継がれた土地を活用してお金持ちになった人...

言い上げればキリがありません。

でもあなたはお金持ちに対してこんなイメージがあるんじゃないでしょうか？

「お金持ちってみんな幸せなんでしょ？」って。

...いいえ、それも実は違います。

お金持ちにも「幸せなお金持ち」と「そうじゃないお金持ち」の人がいます。

今回はブログを読んでもくれた方だけの限定特典で

ぼくが金融マン時代に多くの様々なタイプの資産家やお金持ちの方と接してきて分かった

「幸せなお金持ちの共通点」、「お金を引き寄せる考え方」などについて本気で E-book にまとめて書いてみました。

あなたに「幸せにお金を引き寄せる体質作り」をしてもらって豊かになってくれたら嬉しいな、と思っています♪

早速ですが、そのポイントを目次に分けたので、ご紹介しますね。



【目次】

第一章:あなたが幸せなお金持ちになる第一歩目は「幸せな体質作り」から。

(1)「幸せなお金持ち」とお近づきになろう♪...でも...誰が幸せ体質のお金持ちなの？

(2)幸せなお金持ちになるには「努力」や「頑張り」をやめてみよう♪

(3)お金持ちになるには「セルフイメージが大事」って聞いたことがあるけど...

(4)幸せなお金持ちになるのなら、怖いけど一度「お金がない」と受け入れてみよう♪

第二章:お金の特徴とは？

(1)お金は〇〇感がある場所から一目散に離れていく!?

(2)人からお金をもらうときに「奪う」感じがして受け取れない!?

(3)「〇〇〇している」とお金は入ってこない!?

(4)人は「〇〇するため」であれば、お金を払うのをいとわない!?



【本文】

ぼくは 20 代から金融の業界の中でも、「先物取引」や「海外投資」など大きなお金を動かす投資家が多い業界で仕事をしていました。

その中で、営業として多くのお金持ちや資産家の方とお話することも多く、仕事をするのと同時に彼らからは色んなことを教えてもらいました。

そして分かったことが大きく分けて 2 つあります。

まず 1 つが、お金持ちにも「幸せなお金持ち」と「そうじゃないお金持ち」がいるということ。

それと、幸せなお金持ちになるのに必要なことは「努力」や「頑張り」ではないということ。

ぼくも 20 代の頃は脱サラして自由になりたい！という気持ちから「お金持ちになること」や「成功すること」を目指していました。

そのために色んなビジネスを経験してきたんですが、イイ感じになったときもあれば失敗に終わったこともあります。

でも、ずっと「このままではいけない！」という気持ちでスポ根マンガみたいに「努力」して頑張っていました。

とはいうものの...

20 代の頃はそうやっている割に、順調だったかといわれると正直そうではありません。

色々ともがいていた時期を過ごしましたが

あるとき女性の幸せなお金持ちの方とお話したときにポロっともらった一言が、ぼくの中でとても大きな変化を及ぼしました。

「結局はお金持ちになるのに 1 番大切なのは努力じゃないのよ」という一言。

でも根掘り葉掘り話を聞いていくと

そんな彼ら彼女らも一度は「お金をたくさん稼がないといけない！」「玉の輿にのらないといけない！」と目が血走る時期はあるみたいです笑

それを経験した上で「やっぱり幸せにお金を引き寄せるには考え方だよね」ということ。

ぼくもその考え方を教えてもらって実践してからは、お金に困るということはなくなりました。

「お金の特徴」、「幸せなお金持ちの共通点」が分かると幸せなお金持ちになるための近道ができます。

是非、このレポートをあなたの幸せなお金持ちになるための体質改善にお役立て下さい♪

では早速、内容に入っていきましょう(^-^)

第一章:あなたが幸せなお金持ちになる第一歩目は「幸せな体質作り」から。



まず、「幸せなお金持ち」になるのであれば土台となる「幸せな体質作り」を先にやりましょう。

なぜならお金だけを追って入ってきても、あなたがきちんと幸せにお金を味わえなかったら、あなたはそのお金を無意識に「不要」と判断してしまいます。

「不要」なお金というのは、急な出費があったりなぜだか分からないけど出て行くようになっています。

幸せにお金を味わえるようになると、どんどんお金に愛される体質になっていきます。

では内容に触れていきましょう♪

(1)「幸せなお金持ち」とお近づきになろう♪...でも...誰が幸せ体質のお金持ちなの？



まず「幸せなお金持ち」と「そうじゃないお金持ち」ひっくるめて全お金持ちの人に共通していることがあります。

まあ、当たり前なことなんですがぼく的には「意外と深いなー」と思いました。

それは何かと言うと...人間であるということ。

あ、ウソウソ。

気を取り直して...(´ρ`*)コホン

全お金持ちに共通していることというのは「自分はこれだけのお金を持っていて当然だよーね」这种感觉です。

いや、ふざけてなくて、これはマジメに。

よく「セルフイメージ」という言い方をされるんですが、それです。

このセルフイメージというのは「自分はモテて当たり前よね」、「自分は活躍できて当たり前よね」みたいにモテや仕事など

色んな方向で発揮されるんですけど

お金持ちの人はそれが「お金」に対して色濃く出ている、ということ。

お金持ちの人は当然お金や豊かさに関しての優先順位が高いです。

そしてお金持ちはお金や豊かさに関しての「情報や感性」が一般の人と比べて非常に長けています。

まず、お金持ちがいたらお近づきになって「情報や感性」を取り入れてみましょう。

でも！

「どんなお金持ち」にお近づきするかは大事です。

なぜなら、時間を共有していくとあなたも自然と影響されて似たタイプになっていくからです。

欲ばr...いえ、

ハッピー体質なあなたならどーせなら「幸せなお金持ち」になりたいですね。

だったら是非、お金持ちの人に会えたならこんな質問をしてみてください。

これで「幸せなお金持ち」かどうか分かります。

その質問というのが「**なぜ、あなたはお金持ちになれたと思いますか？**」って。

きっとユニークな回答が多いと思います。

「頑張ったから」、「笑顔にしたから」、「我慢したから」など色々な答えが返ってくると思います。

中でも「たまたまかな〜」とか「運が良かったとしか言い様がない」とか「自分ならいけるっしょ、て思った」とか「根拠ない系」、「ザックリ系」の回答をする人が必ず出てきます笑

そんな人がいたらチャンスです笑

なぜなら、その人は「幸せなお金持ち」である可能性が高いから。

「頑張ったから」と答える人は頑張らないとお金持ちになれないと考えています。

「我慢したから」と答える人は嫌なことを我慢しないとお金持ちになれないと考えています。

だから「ザックリ系」や「根拠ない系」や「あなたにとってビビってきた系」の回答をした人は仲良くしておいた方がいいですよ♪

彼らは、なんだかよくわからないうちにお金持ちになっています笑

そして苦しい、辛い経験がお金持ちになるのに必要とは考えていません。

よくわからないのにお金持ちになったのであれば、お金持ち体質が当たり前化しているということです。

ということかという、人は「空気があるから息ができる」みたいに当たり前になっていることって、なかなか気が付くことができません。

なので、よくわからないのにお金持ちになった人は「お金持ちでいることが当たり前」という感じでセルフイメージが高い証拠です。

そういう人と一緒に時間を過ごすことであなたもその感覚をダウンロードできますからね。

(2) 幸せなお金持ちになるには「努力」や「頑張り」をやめてみよう♪



過去のぼくがそうだったんですが「努力」や「頑張り」ではお金持ちになれません。

なぜかという「努力」や「頑張り」だと感じている時点で、やっつけてしんどいことだからです。

やっつけてツライなーと感じることは才能を発揮することが出来ません。

それにツライこと続けると「幸せなお金持ち」にはなれません。

きっと「努力」や「頑張り」が必要！って考えているときは「それをやったときに得をすることが大きいから」と考えています。

要するに自分の本当の声を無視して「損か得か」だけの状態で選んでいます。

でも、ツライこととして得たお金は使うときに「ありがとうねー」という感謝の気持ちで使うのは難しいんです。

それはなんだかという頑張ったり辛いことをして得たお金だから「ああ...もったいない」とか思っちゃうから。

「それだけ稼ぐのに、こんな思いをしたのに...」という気持ちがニュッと出てきて気持ちよく使えないんです。

でもそんな状態だとお金はあなたに近づきにくいんですよね。

だから「努力」や「頑張り」だと感じていることは、逆にどんどん手放していきましょう♪

(2)-1、お金が大好きな「幸せ～」オーラはどうやって出るの？



お金は「幸せ～」というオーラや雰囲気大好きです。

でもその「幸せ～」って雰囲気は「何かを得る」ことでは出ません。

実は「これ嫌だな～」と思っていることを辞めることのほうが断然早いんですよ。

たとえばですよ。

あなたは明日から「あることを条件」にして年収 1 億円を約束されたとします。

1 億円をゲットできれば働かなくてもいいから時間もゲットできたといってもいいかもしれないですね。

それに大きな家だって買えるかもしれません。

服や好きなものも惜しみなく買えるんじゃないでしょうか。

でもさっき話した「ある条件」というのが毎日朝、昼、晩とプロレスラーにビンタをされることだとします。

といっても 1 発 30 秒だと考えても 1 日で 1 分 30 秒の労働時間で年収 1 億円です。

おいしい話かもしれませんが...どうです...？

これ...やります...？

最初のうちはお金が入ることで嬉しいかも知れないんですけど

きっと 1 ヶ月くらいしたらビンタの時間が近付くとすごくユウウツな気持ちになると思います笑

金額を1億円から2億円に増やしても、きっとユウウツな気持ちは消えないんじゃないでしょうか...？

こんな風に幸せな体質作りをするのであれば「努力」とか「頑張り」だと思っていることから手放してみましようね。

(3)お金持ちになるには「セルフイメージが大事」って聞いたことがあるけど...



「幸せなお金持ちになるんだー」と決めて「幸せなお金持ち気分を先取りしよう♪」として大金をはたいて旅行に行ったりブランド物の服を買ったり...

そうすることで「セルフイメージが上がるかも...」と思ってやりたくなりますよね。

でもぶっちゃけ、それは逆効果です。

実はそれってただの浪費です(きっぱり)

「あなたに何かを買わせたい！」というマーケティングに踊らされている可能性がかなり高い状態です。

セルフイメージというのは高いものを身につけたりすることでは上がりません。

もう少し言うと逆に浪費をすることで「自分はお金持ちじゃないから、お金持ち気分を味わおう」としているんですね。

だから深いところで「自分はお金持ちじゃない」ということを信じ込みを強くしてしまうんです。

幸せそうなお金持ちはブランド物を身につけることにこだわりません。(純粹にブランドが好き〜とかなら別ですけど)

ブランドや旅行で価値を付けようというよりも、「自分には価値がある」と強く思っています。

「価値がある自分なんだから何してもいいよね♪」という風に思っているのが安い服とか高い服にはこだわりません。

ただ好きなものを着る、みたいな状態で幸福感が高いです。

「高いものを着ないと！」となっていたら要注意ですよ♪

もしかしたら幸せなお金持ちになるのに遠ざかっているかもしれないですからね。

(4)幸せなお金持ちになるのなら、怖いけど受け入れないといけないことがある!?



もし、あなたが「お金持ちになりたい！」という気持ちが大きいのなら

「お金がない状態はイヤ！」という気持ちも同じくらい大きいでしょう。

その状態だとお金がないときに「お金がない状態ときちんと向き合うこと」を避けてしまいます。

するとどうなるかというと、お金がない現実を受け入れず「理想のお金持ちの感覚の基準でいよう♪」とします。

そしてそれをやってしまうと「高くした理想の世界の基準」と「現実」のギャップが気になるようになります。

「なんで車は外車じゃないの!?!」、「なんで大きなキレイな家じゃないの!?!」みたいに目の前の世界は「ない」ものだらけに見える。

つまり、ずっーと何かが足りない不足感の中で生きていくことになります。

でもこれはどこかでキチンと受け入れないと「何かが欠けている...」という不足感や欠乏感とはエンドレスで続きます。

怖くて目を背けたいかもしれないんですけど

一度、きちんとお金がないということを受け入れましょう。

一度、きちんと等身大の自分を受け入れましょう。

なぜなら「なんで車は外車じゃないの!？」って不足感の中にいるときは「ない」ものばかり見えています。

「ある」ことに気付けていない状態だからです。

それって感謝が全然ない状態で「幸せ～」みたいな雰囲気が出ないからです。

「ない」ものばかりに目を向けていると「ない」ものだらけに見えてきます。

するとどんどん現実もあなたが「ない、と信じている世界」に連動して「ない」を経験するようになります。

あなたは今まで、お金持ちじゃなくても、ここまで生きてこれました♪

ほんとに今まで何もなかったですか？

第二章:お金の特徴とは？



第一章を読んでももらえれば「幸せなお金持ち」になるための土台作りはなんとなく伝わったのではないのでしょうか。

ちゃんと地盤を固めたのであれば、次は実際にお金持ちになっていくステップを踏んでいきましょう♪

でも、その前に！

お金を持つのであれば、まずはきちんとお金の特徴を知らないとお金に振り回されてしまいます。

この章ではお金に振り回されないために、お金の持っている特徴について理解していきましょう♪

「お金がどんなところに集まりやすいのか?」、「どんなところを避けるようになっているのか?」これを分かっておくと、あなたが幸せなお金持ちになるのにかなり近道になると思いますよ♪

(1)お金は〇〇感がある場所から一目散に離れていく!?



あなたの中にお金を受け取ることに對して罪悪感があれば、お金を手にすることは難しいでしょう。

その状態だと今後、大きな金額のお金が入ることがあっても不思議とすぐに、あなたのもとからお金が出て行くことになります。

なぜならば「お金は罪悪感のあるところには行かない」という性質があるから。

とは言うものの「罪悪感」が、どんな風にあなたがお金持ちになるのに影響をするのでしょうか？

では、もしあなたにお金を受け取る際の罪悪感があったとします。

そうだとすると、お金を受け取るときには居心地が悪いというか、なんだかムズムズした感じがします。

それは少し深く見ていくと「自分がお金を受け取っていいんだろうか？」という感情ではないでしょうか？

更に掘り下げるとそれは「わたしはお金を受け取ってはいけない」という思い込みに行き着きます。

この「受け取れない」というのが根本にあるというのは、ズバリ言っちゃうとお金の器が小さいということです。

「わたしがこんなにお金を受け取っていいんだろうか？」という罪悪感にお金は非常に敏感です。

お金は罪悪感があるところには留まってはくれません。

因みに言っておくと、このお金に関する罪悪感には「社会的な善悪は関係ない」というのもポイントです。

もし詐欺みたいにクズのようなことをしていても、当の本人に罪悪感がなければお金が流れます。

でも逆に、あなたがどれだけ社会的に素晴らしいことをしていても、「なんだか悪いなー」という気持ちがあるのであれば

「不思議とお金が入らない」か「入ってきてもすぐに出て行く」というのもポイントです。

お金は堂々と受け取りましょう！

(2)人からお金をもらうときに「奪う」感じがして受け取れない!?



ぼくはビジネスでのコンサルもしています。

その際に自分でビジネスをしている受講生から「お金を払ってもらうのが申し訳なく感じる...だから安くしたくなる」と相談を受けることもよくあります。

「え〜」とも思うんですけど、よく考えたらその気持ちも分かるな〜と思います。

表札のところに「セールスお断り！」みたいなシールがあったり、時代劇でもお金持ちは悪代官みたいな感じがしたり、

お金を受け取ることにに対してブレーキを踏んでしまうような刷り込みって意外と日常の中に多いものです。

その影響なのか分かりませんが「お金を払ってもらう＝人から奪う」みたいに考えている人も多いです。

確かに「人からお金を奪う」感じがするのであれば、お金を受けとるのってクズでもない限りめっちゃくちゃハードルが高い
ですよ笑

でも、この「お金を奪う」感覚ってあなたが勝手に抱いているイメージだということをお忘れなく。

たとえばですよ。

あなたがマッサージのお店をしていて、とてもクオリティの高いサービスを 5 万円の価格で販売していたとします。

お客さんはあなたのマッサージに満足したから気持ちよくお金を払ってくれていたとします。

でも「奪う」とか「申し訳ない」と感じてしまうあなたはきっとこう考えているでしょう。

「この 5 万円が手元にあったらこの人は〇〇できたり〇〇するんだろうな...」って。

でもね、さっきも言ったけど、「奪う」ように感じているのはあなただけ笑

お店に来ている時点で、あなたに払う分のお金はお客さんは確保してあるんです笑

あなたがそのお金を気持ちよく受け取らなかったら

お客さんはそのお金をどーせ他のしょうもない買い物で使うんです笑

そして「お金を奪う」と感じてしまう人には特徴があります。

それは『お金の流れが見えていない』ということ。

更にいうと逆に幸せなお金持ちの人に共通する特徴として『お金の流れを長く見る事が出来る』というのがあります。

どういふことかというと

お金の流れを長く見る事ができる人は

「このマッサージ店でお金を払う⇒お店が儲かる⇒スタッフのお給料になる⇒スタッフが休みに買い物をする⇒そのお店の売上になる⇒お給料になって…」みたいに考えています。

幸せなお金持ちはお金の流れは「相手と自分」だけではなく、「川のように大きく流れている」と考えています。

そしてその中に「自分が介入して流している」という風に考えています。

事実、お金は流れています。

あなたのもとにお金が入って、あなたもしょーもない買い物をしてお金を流してくれていることでしょう笑

でも、そのことで誰かが豊かさを得ているんです。

お金の流れは「あなたが介入しても介入しなくても同じように流れています。」

ど一せ川のように大きく流れているんだったら、その流れの中に自分を介入させてもよくないですか笑？

別に相手からお金を受け取ることはあっても「奪っている」わけではありません。

きちんと気持ちよく受け取って流してくださいね。

③「〇〇〇している」とお金は入ってこない!?



「お金は一生懸命働いて稼ぐものだ」とか「働かざるもの食うべからず」みたいなフレーズは誰でも耳にしたことはあるはず。

でも1回のみならず何度も刷り込みをされると、ぼくたちは「お金は一生懸命働らかないと貰ってはいけないものだ」という思い込みをしていきます。

そうすると、どうなるかというと「一生懸命になっていないのにもらったお金を受け取るのは良くないこと」と感じるようになってしまいます。

でも、よく考えてくださいよ。

実際に一生懸命にならなくてももらえるお金なんていくらでもありますよね。

「親からもらえるお金」、「自分が常にガムシャラになっていなくてもお客さんに払ってもらえる継続料金」、「不動産を貸すことで入ってくる賃料」...などなど。

もしあなたが「もう少しお金があってもいいのにな〜」と感じているのに手元にお金が全然ないのであれば、あなたが「受け取るお金を選んで」います。

つまり 100 ある豊かさのうち、「頑張ることで得られるお金」の 10 しか自分で許していないのかも。

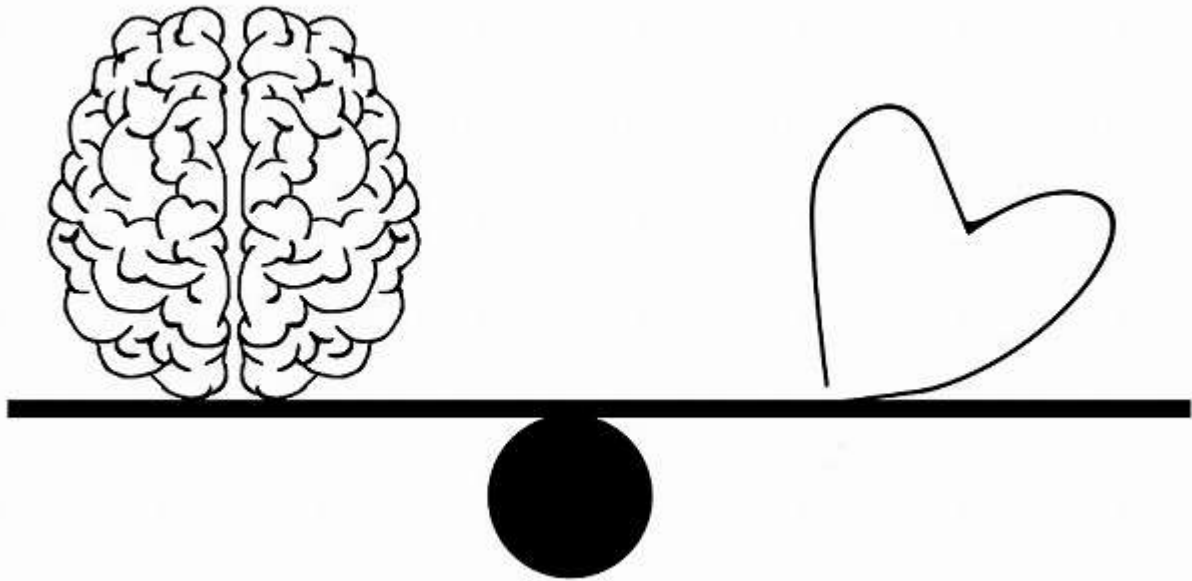
自分が手にすることを許していないお金を手にすると、罪悪感が湧いてきます。

そうするとお金が逃げていってしまうか、「要らない」と無意識のふかーいところで拒否してしまいます。

別に楽にお金を受け取ってもいいんです。

楽に入るお金を手にすることも自分で許可しましょうね♪

(4)人は「〇〇するため」であれば、お金を払うのをいとわない!?



これは「お金の特徴」というよりも「人がお金を払う時の特徴」という言い方が正しいかもしれません。

もし、あなたをご自身でお仕事をしていたり、今後やりたいなと思っているのであれば特に役立つかと思います。

実は世の中にある全ての商品やサービスは大きく分けて 2 種類に分類できます。

それは「快楽を得るため」か「痛みを避けるため」のどちらかです。

(両方にあてはまるものもあります。たとえば投資は「老後資金のためなら、痛みを避けるため」、「豊かさを求めているのであれば、快楽を得るため」になります)

で、人は「痛みを避けるため」の方が断然人はエネルギーを注ぎます。

たとえばですよ。

あなたがスマホで楽しみにしていたドラマを見ながら歩いていたとします。

そして足の小指をタンスの角にぶつけるというコテコテの出来事が起こったとします。

その時に「そんなことよりも今は感動シーンだから！」みたいな感じでスマホを見続けることはないと思います。

ほとんどの人が飛び上がってスマホを横にして足を押さえますよね。

実際に、ある布団専用の掃除機メーカーが「この掃除機を使うと布団がキレイになります」みたいな CM から

「この掃除機は布団のダニを取るための専用掃除機です。この掃除機を使わなかった場合は布団にはこんなにダニがいます」みたいな内容に変えてから売上が倍以上に上がったという事例もあります。

あなたが今後、商品やサービスを販売したいな—と思っているのであれば「快樂」より「痛み」に注目するようにシフトチェンジすれば、売上が変わるかもしれません。

そしてお買い物をしているときも上手に「痛み」を刺激されて、必要じゃないものも買っていないですか？

一度、レジに通す前にカゴの中身を見てみて下さいね～笑